

市街地やその他公共の場でエゾシカに遭遇した場合の注意点について

北海道環境生活部自然環境局野生動物対策課

1 10月～11月のエゾシカの行動

- ・ エゾシカは、秋に繁殖期（交尾期）を迎え、メスは群れを作るようになり、オスはその群れに合流するための移動を始めます。
- ・ このほかにも、エサが少なくなった山間部から雪の少ない平野部に移動するメスや子供を連れた群れも多く見られるようになります。
- ・ オスはメスの奪い合いをするため、他のオスと闘い、非常に興奮した状態にあり、人に対する注意が散漫になります。
- ・ また、強いオスに生息域を追い出された若いオスが、居場所を探して市街地近くに迷い込み、人や自動車におびえながら逃げ回ることがあります。

2 シカに注意すべき点

- ・ シカは、人を積極的に襲うことはありませんが、脅かすとパニック状態になり、周りを見ずに猛スピードで走り回り、自動車や人とぶつかることがありますので、大きな音や動作で脅かさないようにしてください。
- ・ また、遭遇した場合は、追い詰められると向かってくることがあり、最悪、角（角は、オスだけにあります。）で刺され大ケガをすることがあるので、決して追い詰めず、興奮させないように、走らずに静かにその場から離れるようにしてください。
- ・ エゾシカの生息分布域は拡大しており、市街地近くで出没が見られるようになり、これまで出没のなかった場所でも、発見される可能性がありますので、まず、人が慌てないように日頃から心がける必要があります。
- ・ シカは、特に人目が避けられる、茂みのある川沿いや林などの近くで発見されることが多く、そのような場所では、普段から注意するように心がけてください。

3 小学生低学年向けには

- ・ 前述の文章表現は、理解が難しいと考えられるので、かみ砕いて伝わるようにしてください。
- ・ 特に、奇声を上げたり、走りながら逃げるなどの行動は、シカを脅かし、猛スピードで走らせる原因となるので注意してください。
- ・ 見た目の可愛さから、近くに寄ってみてみたいとの気持ちも湧くかもしれませんが、脅かしてしまうので、見つけても近づかないように注意してください。